

旭川市博物館報

Vol. 21

平成26(2014)年

目 次

I	運営組織及び職員数	1
II	旭川市博物館の概要	
1	建設の目的と性格	1
2	展示基本理念	1
3	旭川市博物館の沿革	2
4	施設の概要	2～3
III	平成25年度事業活動報告	
1	利用状況	4
2	常設展示事業	5
3	企画展示・特別展示事業	5
4	教育普及活動事業	6～9
5	刊行物一覧	9
6	博物館実習	9
7	収蔵資料関係	10
8	資料調査・撮影・掲載等	10
9	貸出資料	10～11
10	博物館ボランティア	11
IV	旭川市科学館・旭川市博物館利用案内	
1	観覧料	12
2	開館時間・休館日・交通アクセス	13～14

I 運営組織及び職員数（平成26年4月1日現在）

館長	旭川市博物館協議会	（任期：平成26年7月1日～平成28年6月30日）
(1名)	(10名)	
主査	運営管理，展示，考古学，近現代史，庶務担当	
(2名)		
主任	民族学，庶務担当	
(2名)		
課員	民族学，近現代史，庶務担当	
(2名)		
嘱託職員	資料整理補助・普及事業担当	
(1名)		
臨時職員	事務及び普及事業補助	
(2名)		
計 10 名		

II 旭川市博物館の概要

1 建設の目的と性格

(1) 目的

博物館法に基づき、旭川市を中心とした主に北北海道の歴史・文化及び自然に関する各種資料を収集、保管、展示して市民の利用に供し、教養や調査研究を深めていくために必要な事業を行い、市民の教育、学術文化の発展向上への寄与を目的とする。

(2) 性格

- ア 大自然によって生まれ、先人の英知に培われた文化を継承し、明日の市民文化創造の原動力となる「総合博物館」とする。
- イ 北北海道における本市の拠点的性格を考慮して、旭川市を中心とした北北海道の歴史・文化及び自然の姿が正しく理解でき、「北国の自然と人間のかかわり」を考えるとともに未来を展望したものとする。
- ウ 「観る」、「創る」、「語る」こと等のできる場を設け、郷土愛に満ちた楽しい学習を行うことができるものとする。
- エ 地域住民の情報センターとして専門的、技術的研究の成果を市民並びに関係教育機関等に提供する役割を持つものとする。

2 展示基本理念

- (1) 「北国の自然と人間のかかわり」を基本的なテーマに据えて、人間がいかに生きてきたか、さらにいかに生きようとしているかを自然とのかかわりの中で捉えて、総合的、立体的に展示する。
- (2) 旭川市を中心とした北北海道において、先史時代から現代に至る歴史・文化及び自然の中から、いくつかの特色あるテーマを選択して、わかりやすくかつ楽しい展示とする。

3 旭川市博物館の沿革

昭和27（1952）年7月10日	旭川市 ^{はなさき} 花咲町1丁目に旭川市郷土博物館として創設開館
昭和27（1952）年11月1日	旭川市教育委員会所管となる
昭和28（1953）年10月16日	博物館法により登録認可
昭和43（1968）年10月31日	閉館（昭和43年12月1日まで休館）
昭和43（1968）年12月2日	旭川市4区1条1丁目（旧旭川 ^{かいこうしゃ} 偕行社）に移転開館
平成5（1993）年9月1日	旭川市神楽3条7丁目旭川市大雪クリスタルホール内に旭川市博物館として移転開館
平成20（2008）年11月1日	常設展示室1階リニューアルオープン

4 施設の概要

(1) 旭川市博物館<本館>

- ・所在地 旭川市神楽3条7丁目（旭川市大雪クリスタルホール内）
- ・敷地面積 40,282.12㎡（大雪クリスタルホールを含む）
- ・延床面積 9,698.78㎡（ ” ” ）
- ・構造 鉄筋コンクリート造，一部プレストレストコンクリート造地下1階地上2階建
- ・総事業費 81億7,866万3千円（大雪クリスタルホールを含む）

・各室の内訳

室名	面積(㎡)	利用内容
常設展示室 (1階) (地下階)	1,548.8 (666.5) (882.3)	旭川を中心とした歴史・文化及び自然に関して自然部門と人文部門で常設展示を展開。平成20年11月に1階部分をアイヌ文化の紹介を中心にした展示にリニューアル。
特別展示室	332.8	常設展示を補完するため，また市民のニーズに対応して，そのつど特定のテーマの企画展示を展開。
学芸室1(自然系)	91.4	資料分類整理，資料登録等を行う。
学芸室2(人文系)	139.5	各種資料の分類整理・登録，修理，分析，製作を行う。
第1収蔵庫	433.0	木製品，金属製品等の近現代資料を保管。
第2収蔵庫	249.6	土器，石器，岩石・鉱物，剥製，昆虫，植物標本を保管。
第3収蔵庫	156.0	美術品，漆製品，皮革，繊維製品を保管。
荷解室	107.0	資料搬入と荷解きを行う。
くん 燻 じょう 蒸 しつ 室	28.0	搬入された資料の永久保存を図るため，燻蒸によって殺菌・殺虫を行う。
洗 浄 室	56.0	搬入された資料を洗浄するための水洗場を備える。
文 献 資 料 室	78.0	博物館活動に必要な図書文献を収納し，市民の希望のあるときは閲覧に提供。
郷 土 学 習 室	127.5	講演，講座および体験学習を開催。
ゆ き ん ぼ こ ー な ー	84.0	昭和30年代当時の道具や遊びを通して，暮らしを学ぶことができる。
そ の 他	637.9	慣らし室，廊下，階段，印刷室，更衣室，準備室等。
計	4,069.5	

(2) 附属施設

茶室「晴雪」^{せいせつ} ・構造 木造平屋建 ・面積 22.87㎡

この茶室は、昭和25（1950）年に本市で開かれた「北海道開発大博覧会」の折、当時5条通11丁目にあった市立図書館の附属茶室として岡田英齋氏^{おかだえいさい}の手により建設、その後常磐公園^{ときわ}内に移され、昭和43（1968）年に当館附属茶室になった。博物館の移転に伴い大雪クリスタルホール敷地内に移設された。

(3) アイヌ文化の森「伝承のコタン」＜分館＞

- ・所在地 上川郡鷹栖町^{たかす}字近文^{ちかぶみ}9線西4号（嵐山公園センター内）
- ・沿革 昭和44(1969)年 アイヌ文化の保存と伝承を目的とし造成に着手
昭和47(1972)年9月10日 旭川市立旭川郷土博物館分館として開設
平成18(2006)年4月1日 嵐山公園センター内に移転

＜施設の概要＞

- ・展示室及び案内事務室等（嵐山公園センター，木造平屋建 476.5㎡）
展示は旭川のアインの人々の植物利用を紹介
- ・ポロチセ1棟（木造，ササ葺き・ササ壁 84.24㎡）
- ・ポンチセ2棟（木造，ササ葺き・ササ壁 31.23㎡，34.03㎡）
- ・その他の施設 プー（チセの附属施設で「食糧庫」を意味する）
ヌササン（「祭壇」の意味でイナウ（木幣）を立てるところ）

Ⅲ 平成25年度事業活動報告

1 利用状況

	一般	高校生	小中学生	幼児	合計	平成24年度
4月	1,179	4	215	32	1,430	1,446
5月	1,773	58	536	57	2,424	3,302
6月	1,208	1	543	10	1,762	2,646
7月	1,437	11	388	44	1,880	1,886
8月	2,063	19	523	164	2,769	2,978
9月	1,782	99	644	135	2,660	2,505
10月	1,230	386	1,183	22	2,821	2,467
11月	1,697	3	873	25	2,598	2,539
12月	581	2	505	38	1,126	1,023
1月	704	2	575	33	1,314	1,169
2月	689	3	1,435	27	2,154	2,759
3月	660	17	294	45	1,016	1,089
合計	15,003	605	7,714	632	23,954	25,809

※平成25年度の日平均入館者数：69.8人（開館日数：343日）

最近10年間の旭川市博物館入館者数一覧（平成15年度～平成24年度：延人数）

年 度	一般		高校生		小中学生（幼児）					幼 児	免 除	特別展	合 計	摘 要
	個人	団体	個人	団体	個人	市内小学	市外小学	市内中学	市外中学					
H15	22,352		196	83	4,565	3,595	911	170	268	2,119	—	—	34,259	※1
H16	19,887		174	40	4,261	3,321	728	68	464	1,550	—	—	30,493	※1
H17	20,828		139	99	5,613	3,568	544	89	468	1,479	—	—	32,827	※1
H18	4,781	698	75	100	3,939	3,363	386	60	468	774	4,489	—	19,133	
H19	4,354	890	65	50	3,944	3,487	487	109	737	1,071	5,550	—	20,744	
H20	4,342	163	56	0	1,893	2,256	74	10	0	440	4,698	—	13,932	※2
H21	7,394	1,047	108	102	3,269	4,124	687	190	266	703	7,101	4,601	29,592	
H22	7,387	763	96	100	3,126	4,453	1,209	259	279	764	8,024	16,881	43,341	
H23	6,389	542	66	536	2,717	4,314	1,080	305	867	1,013	10,139	7,733	35,701	
H24	7,512	642	95	424	2,055	3,791	1,052	241	419	572	9,006	—	25,809	

※1 無料期間 ※2 H20.11.1～ リニューアルオープン

2 常設展示事業

常設展示室は、1階と地階の2層構造で、平成20年11月にリニューアルされた1階展示室では、大陸や日本などと活発な交易を行い、複雑な社会を生み出してきたアイヌの歴史と多くの民族資料、さらに文化の伝承と創造に取り組む今日の上川アイヌの姿を紹介している。地階展示室では、上川盆地の2万年前から現在における人々の歩みを多くの資料によって振り返るとともに、上川盆地の地質や地形など自然、さらに道北の多様な生態系を展示している。



3 企画展示・特別展示事業

博物館では、常設展示の他に収蔵品を創意工夫によって展示したり、また特定のテーマに基づいて調査研究した成果を発表する企画展示や特別展示を実施。

第68回企画展「立体地図模型から見る日本列島の地形」

展示期間	平成25年4月27日(土)～6月2日(日) 37日間
観覧者数	2,865人
展示内容	ウレタンフォーム製の立体地図模型を使用し、日本列島の地形の他、地域ごとの特色・地形の成り立ちとその成因などについてパネルを併用し、解説。

第69回企画展「発見されたアイヌ絵画稿の世界～よみがえるアイヌの暮らし」

展示期間	平成25年7月20日(土)～9月16日(月・祝) 59日間
観覧者数	5,199人
展示内容	2004年に発見された小樽市博物館所蔵のアイヌ絵画稿30点を展示し、幕末から明治初めの生き生きとしたアイヌの人々の姿を紹介。

第70回企画展「プリモーリエ(ロシア沿海州)の森～デルス・ウザーラ絵物語」

展示期間	平成25年11月2日(土)～平成25年12月8日(日) 37日間
観覧者数	2,932人
展示内容	ロシア人作家アルセーニエフの著した沿海州探検記絵物語の挿絵となった画家パブリーシンの原画28点を沿海州の自然や生きものの様子とともに紹介。

ギャラリー展「サーモンギャラリー展」

展示期間	平成25年10月13日(日)～平成25年12月1日(日) 50日間
観覧者数	352人
展示内容	サケの生態や、旭川とサケとの関わりについてのパネル展示。

4 教育普及活動事業

常設展示の補完と地域の自然・歴史等の理解を目的に体験学習、自然観察会などの各種講座、講義・講演会を開催。その他、来館者のレファレンスサービスや資料の特別利用貸出等を実施。

講義・講演会	(9回開催) 合計 274人参加
---------------	------------------

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
野鳥講演会	どなたでも	163人	4月13日
講座「歴史・この人・旭川」①	大 人	21人	6月9日
講座「歴史・この人・旭川」②	〃	19人	6月23日
講座「アイヌ伝承・アイヌ語物語」	どなたでも	21人	8月4日
講座「軍都に生きる」	大 人	13人	8月11日
ミュージアムカレッジ「旭川文化史塾」①	〃	6人	11月17日
ミュージアムカレッジ「旭川文化史塾」②	〃	12人	12月22日
ミュージアムカレッジ「旭川文化史塾」③	〃	12人	1月19日
ミュージアムカレッジ「旭川文化史塾」④	〃	7人	2月16日

企画展特別展関連企画	(2回開催) 合計 98人参加
-------------------	-----------------

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
開館20周年記念フォーラム「アイヌ絵の世界をめぐって」	どなたでも	68人	9月1日
第70回企画展関連セミナー	大 人	30人	11月24日

自然観察会	(博物館主催分 7回開催) 合計149人参加
--------------	------------------------

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
探鳥会	どなたでも	10人	5月12日
チセ見学ツアー	〃	14人	5月19日
大人のための自然観察会「江丹別の自然観察」	大 人	中止	6月2日
大人のための自然観察会「白金地区の自然観察」	〃	19人	6月15日
化石採集会	どなたでも	21人	6月22日
ビーチコーマーズ	小3以上	14人	9月21日
サケ産卵場・遡上見学ツアー	どなたでも	71人	10月26日

博物館教室「もっと教えて！博物館」	(15回開催) 合計 2,138人参加
--------------------------	---------------------

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
■ 春休み博物館体験		23人	4/1～4/4
まが玉作り	小1以上	13人	4月2日
ミニミュージアム	小3以上	10人	4/3, 4/4
■ GWは博物館へ行こう		769人	4/27～5/6
かざぐるま作り	どなたでも	6人	4月27日
ミニこいのぼり作り	小3以上	5人	4月28日
カルメ焼き体験	〃	13人	4月29日
化石のレプリカ工房	どなたでも	16人	5月3日

アイヌのお守り「エカエカ作り」	〃	30人	5月3日
化石のレプリカ作りタカハシホタテガイ	〃	13人	5月4日
こどもの日は博物館へ行こう	〃	670人	5月5日
アイヌ文様コースター作り「上級編」	〃	16人	5月6日
■大人のための宝石みがき	大人	24人	5/31～8/9
■ノヤシト（よもぎ団子）作り	小1以上	11人	6月2日
■外遊び博物館		24人	6/15～6/16
日時計を作ってみよう	小1以上	7人	6月15日
紙飛行機体験	〃	17人	6月16日
■プレ夏休み！ 博物館体験		26人	7/13～7/15
90cm 大だこ作り	小3以上	7人	7月13日
石うす体験	どなたでも	12人	7月14日
石のペイント	〃	7人	7月15日
■夏休み 博物館体験学習		365人	7/25～8/18
石器作り体験 in 遠軽町白滝	小3以上	21人	7月25日
むかしのおやつ作り	小中学生	17人	7月28日
まが玉作り	小3以上	33人	8月1日
化石のレプリカ作り	小中学生	31人	8月2日
有孔虫の化石を取りだそう	〃	19人	8月3日
ミュージアムカレッジキッズ編	〃	1人	8月5日
ミュージアムカレッジキッズ編	〃	1人	8月7日
風鈴作り	小3以上	13人	8月8日
アイヌコースター作り		52人	8月9日
ゴザ編み体験	〃	9人	8月10日
アイヌ文様しおり作り	〃	12人	8月11日
切手アート	小3以上	19人	8月12日
狩りの道具作り	〃	13人	8月13日
ミニミュージアム作り	〃	15人	8/14～8/15
夕闇の博物館		8人	8月14日
やさしいマジックショー	〃	25人	8月15日
化石の色塗り工房	〃	17人	8月15日
アイヌ語なぞなぞクイズ	〃	1人	8月16日
化石の色塗り工房	〃	16人	8月16日
博物館でかくれんぼ	〃	11人	8月16日
ミニ土器作り	小3以上	8人	8月17日
石うす体験	どなたでも	15人	8月18日
まが玉作り	小3以上	8人	8月18日
■秋の博物館まつり		85人	9/15～9/23
ポン菓子作り	小学生以上	20人	9月15日
石うす体験	〃	11人	9月15日
化石のレプリカ作り	〃	26人	9月16日
アイヌ文様の創作ランプ作り	小3以上	13人	9月21日
せんべい焼き体験	どなたでも	12人	9月22日
地形図の見方と探検	〃	3人	9月23日
■体育の日！博物館		55人	10/12～14
竹とんぼ作り	どなたでも	9人	10月12日

博物館プチ解説	〃	13人	10月13日
化石の色塗り工房	〃	23人	10月14日
アイヌ的ハーブティ体験	大人	10人	10月14日
■博物館無料開放 アイヌ文化に親しむ		377人	11月3日
アイヌの創作ランプ作り	どなたでも	49人	11月3日
アイヌ絵本の読み聞かせ	〃	27人	11月3日
museum コンサート	〃	120人	11月3日
アイヌ料理体験	〃	52人	11月3日
アイヌのユーカラを聴く	〃	70人	11月3日
アイヌの首飾り作り	小3以上	9人	11月3日
シカ笛を作ってみよう	〃	15人	11月3日
シカ角を使ったキーホルダー	〃	15人	11月3日
アイヌの踊りを楽しもう	どなたでも	20人	11月3日
ハーブティ試飲,衣装体験,文様切り抜き	〃	多数	11月3日
■宝石みがき体験	小3以上	20人	11月17日
■晩秋の博物館		2人	11月23日
ミニだるま色塗り体験	小3以上	2人	11月23日
■クリスマス・冬休み博物館		265人	12/21～1/18
クリスマスキャンドル作り	小3以上	14人	12月21日
アイヌ文様コースター上級編	どなたでも	26人	12月22日
カルメ焼き体験	小3以上	15人	12月23日
正月飾り	〃	16人	12月26日
ミニだるま作り	小学生以上	11人	12月28日
アイヌ文様コースター	一般	8人	1月5日
たこあげ体験	小3以上	14人	1月7日
化石のレプリカ作り	小中学生	20人	1月8日
まが玉作り	小3以上	25人	1月9日
有孔虫の化石を取りだそう	小中学生	13人	1月10日
創作ランプ作り	小3以上	14人	1月11日
アイヌ文様しおり作り	どなたでも	18人	1月11日
むかしの室内遊び	〃	22人	1月12日
アイヌ語カルタで遊ぼう	〃	3人	1月13日
やさしいマジック体験	〃	18人	1月13日
ゴザ編み体験	小3以上	15人	1月15日
ミニミュージアム作り	〃	10人	1/16～1/17
石うす体験	どなたでも	3人	1月18日
■冬もあついで！博物館		22人	2/8～2/9
しゃぼん玉体験	どなたでも	12人	2月8日
化石のレプリカ工房	〃	10人	2月9日
■春の博物館		70人	3/21～3/30
親子せんべい焼き体験	小3以上	27人	3月21日
空飛ぶおもちゃ作り	小学生以上	6人	3月22日
切手アート	小3以上	9人	3月23日
創作ランプ作り	〃	14人	3月29日
カルメ焼き体験	〃	14人	3月30日

特別企画	(1回開催) 合計 419人参加
------	------------------

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
開館20周年記念 博物館無料開放	どなたでも	419人	9月1日

ゆきんぼ企画「あさひかわ・ナツカシフシギ」	(115回開催) 合計 5,302人参加
-----------------------	----------------------

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
ゆきんぼ企画「旭川ナツカシフシギ」	どなたでも	5,302人	毎週土日祝

旭川市博物館教育活動	(3回開催) 合計 119人参加
------------	------------------

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
教員のための博物館の日	教 員	78人	8月9日
退職校長会研修会	退職教員	33人	8月29日
旭川市教育研究会社会科部会との打合せ	教 員	8人	2月18日

5 刊行物一覧

名 称	形 態	頁 数	部 数
旭川市博物科学館研究報告 第6号(市立旭川郷土博物館研究報告継続 通巻40号, 旭川市博物館研究報告継続 通巻20号, 旭川市科学館研究報告継続 通巻9号) ○島根県隠岐の島から産出する黒曜石ガラスの化学組成 向井正幸 P.1~16 ○2013年の太陽黒点 近藤祐司・石川清弘 P.17~19 ○旭川におけるアサギマダラの記録 末永英一 P.20 ○石狩川上流におけるサケ<Oncorhynchus keta>の2012年の自然産卵状況 -大規模放流個体群回帰2年目の報告- 有賀 誠・山田直佳・伊藤洋満・有賀 望・宮下和士 P.21~36	A 4版・Web版	36頁	400
旭川市博物館所蔵品目録 XXIII 民族資料/外来品関係: 椀類4・天目台1	A 4版	34頁	400
キッズかわら版 第15号	A 3版・Web版	4頁	6,000
キッズかわら版 第16号	A 3版・Web版	4頁	6,000
博物館体験学習「化石採集会」	A 4版	6頁	—
博物館体験学習「本格派!化石のレプリカ作り」	A 4版	5頁	—
博物館体験学習「有孔虫の化石を取り出そう!」	A 4版	7頁	—

6 博物館実習

博物館法施行規則第1条に基づく実習を,平成20年度からは科学館と合同で受け入れ実施。

(1) 実習期間 平成25年8月22日(木)から8月28日(水)まで(7日間)

(2) 実習生(学校別人数)

北海道教育大学(7) 札幌大学(2) 多摩美術大学(1) 専修大学(1)

苫小牧駒澤大学(1) 日本大学(1) 帯広畜産大学(1) 合計14人

7 収蔵資料関係

平成25年度	民族資料	考古学資料	生活資料	自然科学資料	文書資料	計
4月	0	0	25	0	0	25
5月	0	0	5	0	0	5
6月	0	0	26	0	0	26
7月	0	0	10	0	0	10
8月	0	0	3	0	0	3
9月	0	0	16	0	0	16
10月	0	0	62	0	0	62
11月	0	0	410	0	0	410
12月	0	0	41	0	0	41
1月	2	0	1	0	0	3
2月	0	0	6	0	0	6
3月	0	0	7	0	0	7
合計	2	0	612	0	0	614
前年度末	2,609	18,912	49,926	7,659	6,368	85,474
累計	2,611	18,912	50,538	7,659	6,368	86,088

8 資料調査・撮影・掲載等

資料調査・撮影・掲載者	貸出資料	点数	掲載等
北海道大学大学院文学研究科	骨斧ほか	26点	論文掲載のため
株式会社関水金属	SL C57201号	1点	模型設計のため
山地 正行	は種機	1点	資料調査のため
北海道大学総合博物館	土器片	3点	会報に掲載のため
旭川市シニア大学	看板ほか	3点	郷土史研究のため
旭川市生涯学習音楽指導員協議会	ムックリほか	3点	研究レポートに掲載のため
小樽市総合博物館	菓子木型	67点	調査研究のため
株式会社プレジデント社	館内全景	1点	雑誌掲載のため
中西出版株式会社	写真	6点	書籍に掲載のため
株式会社同成社	館内全景	1点	書籍に掲載のため
日本文教出版株式会社	アイヌ衣装	1点	教科書等に掲載のため
株式会社エイジャ	写真ほか	5点	雑誌掲載のため
澤田 恭平	土器ほか	6点	論文掲載のため

9 貸出資料

貸出先	貸出資料	点数	貸出期間
北鎮記念館	伝ステッセルのピアノほか	8点	平成25年4月1日～平成26年3月31日
旭川市消防本部	火災報知器ほか	2点	平成25年4月1日～平成26年3月31日
旭川市民生活館	イクパスイほか	20点	平成25年4月1日～平成26年3月31日
旭川市立北鎮小学校	スキーほか	3点	平成25年4月1日～平成26年3月31日
北海道旅客鉄道株式会社 旭川運転所	SL部品ほか	11点	平成25年4月1日～平成26年3月31日
旭川市教育委員会 社会教育部文化振興課	小熊秀雄の机	1点	平成25年4月1日～平成26年3月31日
旭川兵村記念館	石器など	71点	平成25年4月1日～平成25年10月28日
NHK旭川放送局	SPレコード盤	2点	平成25年4月9日～平成25年5月14日

井上靖記念館	写真パネル	3点	平成25年4月27日～平成25年7月28日
旭川兵村記念館	土器	1点	平成25年4月25日～平成25年10月27日
斎藤 和範	がん燈	1点	平成25年7月25日～平成25年7月26日
旭川市教育委員会 社会教育部文化振興課	絵はがきほか	10点	平成25年8月3日～平成25年8月9日
旭川市教育委員会 社会教育部文化振興課	土器ほか	10点	平成25年9月11日～平成25年9月11日
旭川市立緑が丘小学校	鉄かぶとほか	16点	平成25年10月25日～平成25年11月17日
旭川市神楽岡小学校	黒電話ほか	4点	平成25年11月6日～平成25年11月13日
北海道埋蔵文化財センター	芦別市野花南周堤墓群出土資料	2点	平成25年11月26日～平成25年12月27日
旭川市立忠和小学校	たこ足ほか	2点	平成25年11月29日～平成25年12月16日
斎藤 和範	鋸ほか	4点	平成26年1月21日～平成26年1月23日
旭川市教育委員会 社会教育部文化振興課	石皿ほか	13点	平成26年3月11日～平成26年3月19日

10 博物館ボランティア

昭和62年に北海道退職校長会旭川支部会員の希望者が集まった博物館ボランティアが、現在も継続して活動中。内容は、2班に分かれて各週1回毎に来館、担当学芸員に協力し収蔵資料の整理、データ入力等の作業に従事。

IV 旭川市博物館利用案内

1 観覧料（旭川市科学館の料金も併せて掲示）

博物館	科学館		観覧料（円）			
	常設展示室 （1日）	常設展示室 （1日） プラネタリウム （1回）	大人		高校生	
			個人	団体	個人	団体
●			300	240	200	160
	●		400	320	250	200
		●	300	240	200	160
●	●		500	400	300	240
	●	●	500	400	300	240
●		●	400	320	250	200
●	●	●	700	560	450	360

※団体料金は、同じ料金の方が20名以上の場合。

※次に該当する方は、観覧料が免除となる。（受付にお申し出ください。）

- ① 旭川市内在住の満70歳以上の方（科学館は鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町在住の満70歳以上の方も）
- ② 身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ③ 介護保険法に定める要介護者の方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ④ 学校の児童生徒等を引率する教員又は一般団体引率者の方※旭川市，鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町の高校に通学又は在住する高校生20名以上の団体は，科学館のみ観覧料を5割減額。

以下のパスポートを利用する場合は、利用開始日から1年間、対象施設を観覧できる。

種類	対象施設	料金（円／枚）	
		大人	高校生
博物館パスポート	博物館の常設展示	600	400
科学館パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,000	600
博物館・科学館 パスポート	博物館の常設展示 科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,400	900
動物園・科学館 パスポート	旭山動物園 科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,800	/

※上記パスポートは科学館の受付（動物園・科学館共通パスポートは旭山動物園のチケット販売所でも）又は市内公共施設の売店などで販売。博物館の受付では博物館パスポートと博物館・科学館パスポートの2種類のみ販売。

なお、特別展については、その都度教育委員会が定める額とする。

2 開館時間・休館日・交通アクセス

(1)開館日数

平成25年度の開館日は343日、休館日は22日。

(2)休館日

毎月第2・第4月曜日（祝日に当たるときは、その翌日）
年末年始（12月30日から翌年の1月4日まで）
設備点検日等

(3)臨時開館日

前(2)に掲げる休館日のうち、6月から9月までの月曜日。

(4)開館時間

開館 午前9時
閉館 午後5時（ただし観覧のための入館は午後4時30分まで）

(5)交通のご案内

バスをご利用の場合

1条通7丁目「12番バスのりば」から旭川電気軌道バス「80・81番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。同じく「12番バスのりば」から旭川電気軌道バス「93番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。

又は，1条通7丁目「11番バスのりば」から道北バス「14・43番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。同じく「11番バスのりば」から道北バス「443番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。詳しくはホームページを参照。

乗用車をご利用の場合

J R旭川駅から約1km，約5分。隣接する旭川大雪アリーナ裏側に約400台収容可能な専用駐車場あり（大型バスは10台駐車可能）。

高速道路をご利用の場合

道央自動車道「旭川鷹栖I.C.」から約6.3km，車で約25分。

J Rをご利用の場合

J R旭川駅南口（西側）から徒歩の場合，クリスタル橋経由で約820m，所要時間は約10分。タクシーの場合，料金は約600円，所要時間は約5分。

飛行機をご利用の場合

旭川空港から約18.8km，車で約40分。

(6) 周辺地図

旭川市博物館は、複合施設である旭川市大雪クリスタルホール（旭川大雪アリーナ隣接）内。



平成 26 (2014) 年

旭川市博物館報 Vol.21

平成 27 年 3 月 発行

発 行 者 旭川市博物館

旭川市博物館 〒 070-8003 旭川市神楽 3 条 7 丁目（大雪クリスタルホール内）

TEL 0166-69-2004 FAX 69-2001

ホームページ <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/museum/>

メールアドレス museum@city.asahikawa.hokkaido.jp
